

編 修 趣 意 書

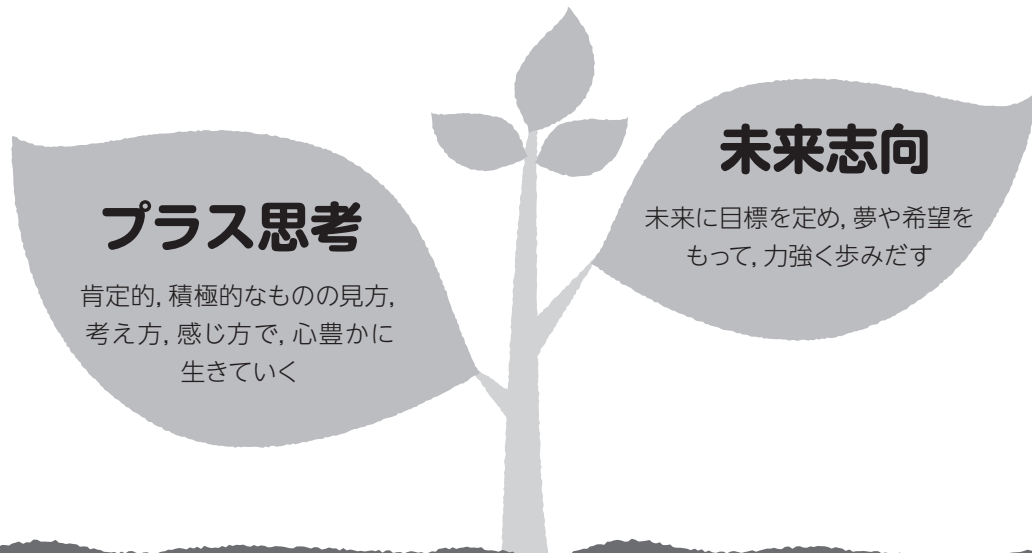
(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
31-18	中学校	道徳	道徳	第2学年
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※ 教 科 書 名		
224・学研	道徳・806	新・中学生の道徳 明日への扉 2		

1 編修の基本方針

自ら学び、自ら考え、よりよく生きる力を育むために

プラス思考と未来志向を備えた子供の育成を目指して
子供たちの自ら伸びゆく力を支えます



読みたくなる・考えたくなる・話し合いたくなる教科書

編修の三本柱

1 主体的・対話的で 深い学びの実現



生徒が自ら主体的に課題を発見し, 考えを深め, 自己を見つめられる教科書

2 多面的・多角的に 考えられる



生徒の多様な考え方や感じ方を大切に, 質の高い学習指導過程の創造を可能にする教科書

3 発達や特性を考慮 した構成・配列

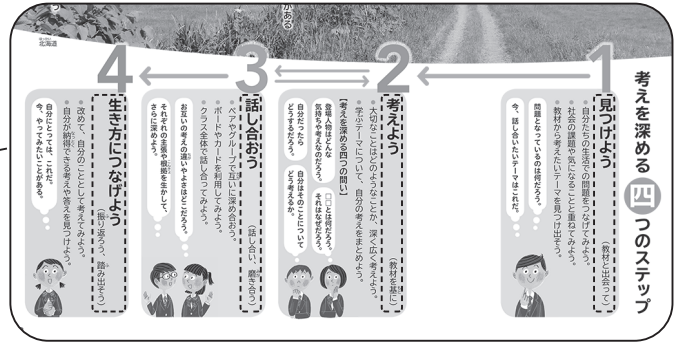


生徒の心身の成長の過程や, これからの発達の見通しをふまえている教科書

1 主体的・対話的で深い学びの実現

4つのステップで、考えを深めるプロセスをサポート

教材から、生徒が自らへの「問い」を見つけ、課題や問題に対して主体的に向き合うことができる構成にしています。



p.2~3 明日への扉を開く

■ [深めよう]のページでは、考えを深める4つのステップに沿った道德の学びを具体的に提案しています。

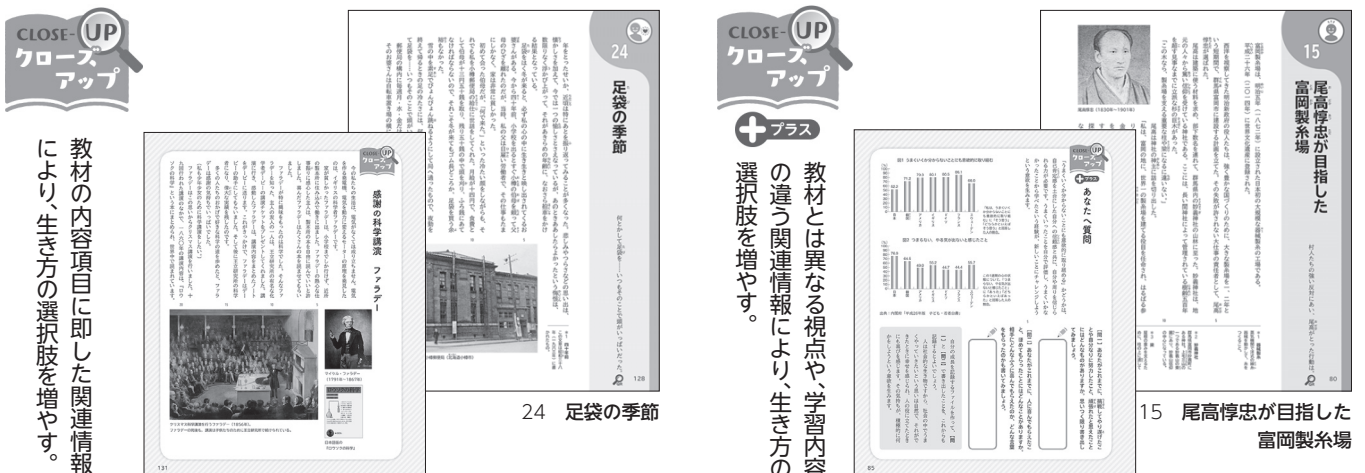


p.14 ~ 15 [深めよう] 自分の生活を見直してみよう

2 多面的・多角的に考えられる

学びの多様な展開で「考え、議論する道德」を

異なる複数の意見の提示や、特設ページ [クローズアップ] [クローズアッププラス] により、多様な学びへと展開します。



3 発達や特性を考慮した構成・配列

重点テーマは「生命尊重」と「いじめ防止」

全学年で「生命尊重」を重点テーマとしています。自立した一人の人間として、他者と共によりよく生きていくために、多様な教材を用いて、深く考え、議論できるように工夫しています。



また、生命に関わる内容の教材に「いのち」のマークをつけ、生命について多面的に考えられるようにしています。

生命の尊さについて考えさせ、いじめの防止につながる教材です。

【いじめ防止につながる教材】

教材名	内容項目
2 旗	思いやり, 感謝
4 ソムチャイ君の笑顔	公正, 公平, 社会正義
クローズアップ心をつなぐ学級新聞	公正, 公平, 社会正義
7 サキとタク	友情, 信頼
12 そこにただでいい	生命の尊さ
17 星置きの滝	友情, 信頼
20 つい言い過ぎて	相互理解, 寛容

■特設ページ【クローズアッププラス】で、「生命尊重」「いじめ防止」につながる3テーマを扱っています。

クローズアッププラスのテーマ	タイトル
メンタルトレーニング 具体的な実技を通して、心の動きに触れる	p.93 自分の気持ち, 他者の気持ち
アンガーマネジメント 怒りの感情との向き合い方を考える	p.55 怒りの温度計
自己肯定感 自らを認め、他者も認め、互いに尊重しあう心を育む	p.85 あなたへ質問



p.55
「クローズアッププラス」
怒りの温度計

生徒の学びやすさに配慮した工夫

4つの視点および主題ごとの教材を一覧で示すことで、道徳の学びへスムーズに導く

【4つの視点のマーク】

- 主として自分自身に関すること
- 主として人との関わりに関すること
- 主として集団や社会との関わりに関すること
- 主として生命や自然, 崇高なものとの関わりに関すること



社会に生きる一員として	自分を見つめ伸ばす	よりよく生きるための22の鍵
<ul style="list-style-type: none"> 1 社会生活を送る上でのルール 2 社会生活を送る上でのルール 3 社会生活を送る上でのルール 4 ソムチャイ君の笑顔 5 社会生活を送る上でのルール 6 社会生活を送る上でのルール 7 サキとタク 8 社会生活を送る上でのルール 9 社会生活を送る上でのルール 10 社会生活を送る上でのルール 11 社会生活を送る上でのルール 12 そこにただでいい 13 社会生活を送る上でのルール 14 社会生活を送る上でのルール 15 社会生活を送る上でのルール 16 社会生活を送る上でのルール 17 社会生活を送る上でのルール 18 社会生活を送る上でのルール 19 社会生活を送る上でのルール 20 つい言い過ぎて 21 社会生活を送る上でのルール 22 社会生活を送る上でのルール 	<ul style="list-style-type: none"> 1 自分を見つめ伸ばす 2 自分を見つめ伸ばす 3 自分を見つめ伸ばす 4 自分を見つめ伸ばす 5 自分を見つめ伸ばす 6 自分を見つめ伸ばす 7 自分を見つめ伸ばす 8 自分を見つめ伸ばす 9 自分を見つめ伸ばす 10 自分を見つめ伸ばす 11 自分を見つめ伸ばす 12 自分を見つめ伸ばす 13 自分を見つめ伸ばす 14 自分を見つめ伸ばす 15 自分を見つめ伸ばす 16 自分を見つめ伸ばす 17 自分を見つめ伸ばす 18 自分を見つめ伸ばす 19 自分を見つめ伸ばす 20 自分を見つめ伸ばす 21 自分を見つめ伸ばす 22 自分を見つめ伸ばす 	<ul style="list-style-type: none"> 1 自分を見つめ伸ばす 2 自分を見つめ伸ばす 3 自分を見つめ伸ばす 4 自分を見つめ伸ばす 5 自分を見つめ伸ばす 6 自分を見つめ伸ばす 7 自分を見つめ伸ばす 8 自分を見つめ伸ばす 9 自分を見つめ伸ばす 10 自分を見つめ伸ばす 11 自分を見つめ伸ばす 12 自分を見つめ伸ばす 13 自分を見つめ伸ばす 14 自分を見つめ伸ばす 15 自分を見つめ伸ばす 16 自分を見つめ伸ばす 17 自分を見つめ伸ばす 18 自分を見つめ伸ばす 19 自分を見つめ伸ばす 20 自分を見つめ伸ばす 21 自分を見つめ伸ばす 22 自分を見つめ伸ばす

p6~7

巻頭でテーマごとに教材を紹介



学年ごとにテーマを設定し、系統性へ配慮

学年	テーマ	重点内容項目	教材
1年	仲間と生きる	友情, 信頼	5 あるピエロの物語 26 クラスメイト 30 吾一と京造
2年	社会に生きる	社会参画, 公共の精神	8 ヨコスカネイビーパーカー 23 未来から来たおじいさん
3年	世界で生きる	国際理解, 国際貢献	4 国際協力師 山本敏晴 24 もっとわかり合いたい 34 杉原千畝の選択

2 対照表

図書の構成・内容		該当箇所	特に意を用いた点や特色
	導入	表紙裏・p.1	写真と著名人の言葉を掲載し、明るい見通しをもって道徳の学習に入るようにした。(第1号)
	明日への扉を開く	p.2～3	道徳の授業がより有意義な時間となるよう、学び方を紹介した。(第1号)
	目次	p.4～5	教材ごとに視点を表すマークを示し、道徳授業でのねらいに迫りやすくした。(第1号)
	よりよく生きるための22の鍵	p.6～7	道徳の学習の全体像をつかめるよう、視点及び内容項目ごとに教材をまとめて提示した。(第1号)
	さまざまなテーマで学ぼう	p.8	道徳心を培うために、重要なテーマごとに教材をまとめて提示した。(第1号)
	マイプロフィール	p.9	年度のはじめに自分について考える機会を提供し、道徳の学習を進めるなかで折々に振り返り、自分の成長を確認できるページを設けた。(第1号)
1	鳥のように空を飛べたい 高梨沙羅	p.10～15	望ましい生活習慣を身につけ、心身の健康の増進を図る大切さについて考えられるようにした。(第1号・第2号)
2	旗	p.16～21	学級での出来事を通して、思いやりの心をもって人と接することについて考えられるようにした。(第1号・第3号)
3	ごみ収集場所をどこに	p.22～25	規律ある社会の実現について考えられるようにした。問題解決的な学習の提案もしている。(第1号・第3号)
4	ソムチャイ君の笑顔	p.26～29	外国人の転校生への接し方に悩む話から、公平に接することについて考えられるようにした。(第1号・第3号)
5	コスモスR計画	p.30～33	自然環境を大切にすることの意義について考え、環境保全に寄与する態度を養えるようにした。(第1号・第4号)
6	美しい母の顔	p.34～39	充実した家庭生活について考え、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養えるようにした。(第1号・第3号)
7	サキとタク	p.40～43	異性についての理解を深め、励まし合い、高め合う友情について考えられるようにした。(第1号・第3号)
8	ヨコスカネイビーパーカー	p.44～49	地域活性化策の話から、社会参画の意識を高め、その発展に寄与する態度を養えるようにした。(第1号・第3号)
	夢に向かって共に輝く	p.50～51	キャリアについて多面的・多角的に考えられるよう、複数時間でも授業が構成できるよう、提案した。(第1号・第2号)
9	蹴り続けたボール	p.52～55	長谷部誠選手の、試合に出場できなかったときのエピソードから、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養えるようにした。怒りの感情の対処法を考えられるように工夫した。(第1号・第3号)
10	ジャッジとチャレンジ	p.56～61	個性を伸ばし、充実した生き方の追求について考え、創造性を培うことができるようにした。(第1号・第2号)
11	三度目の号泣	p.62～65	映画撮影のチームの話から、集団の中での自分の役割と責任について考えられるようにした。(第1号・第3号)
12	そこにいてだけでいい	p.66～69	出産の話やさまざまな世代や国の人々の写真から、命の尊さとその連続性や有限性について理解し、生命を尊ぶ態度を養えるようにした。(第1号・第4号)
13	父との約束	p.70～75	他人の悪口を言わない松井秀喜氏の生き方から、自律の精神を重んじ、自主的に考え、実行しその結果に責任をもつことについて考えられるようにした。(第1号・第2号)
14	初めてのアルバイト	p.76～79	勤労の尊さや意義を理解し、勤労を通じて社会に貢献することについて考えられるようにした。(第1号・第2号)
15	尾高惇忠が目指した富岡製糸場	p.80～85	尾高惇忠の伝記を紹介し、困難を乗り越えやり遂げることや、積極的に何かをする意欲について考え、自己肯定感を高められるよう工夫した。(第1号・第2号)
16	キャッチボール	p.86～89	正義と責任を重んずるとともに、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるようにした。役割演技も提案している。(第1号・第3号)
17	星置さの滝	p.90～93	人間関係を深めていくことについて考え、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養えるようにした。他者とのやり取りについても考えられるようにしている。(第1号・第3号)
18	ブラック・ジャック ふたりの黒い医者	p.94～101	医療で何としても命を救う考えと安楽死を擁護する考え。対立する考えや立場の違いから、生命尊重について考え、生命を尊ぶ態度を養えるようにした。(第1号・第4号)
19	ヒト・iPS細胞を求めて 山中伸弥	p.102～107	iPS細胞をつくりだした山中伸弥氏の研究の様子から、真理を求める態度を養えるようにした。(第1号)
20	つい言い過ぎて	p.108～111	SNS上での友達とのやりとりのトラブルの話を通して、寛容の心をもって謙虚に他に学び、自らを高めていくことについて考えられるようにした。(第1号・第3号)
	地球と地域の未来のために	p.112～113	持続可能な社会の発展について多面的・多角的に考えられるよう、複数時間でも授業が構成できるよう、提案した。(第4号・第5号)
21	危険地帯から美りの土地へ	p.114～119	地雷除去機を開発した雨宮清さんの姿から、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるようにした。(第1号・第5号)
22	リンゴが教えてくれたこと	p.120～123	自然栽培でリンゴづくりに取り組んだ木村秋則さんの話から、進んで自然愛護に努めることについて考えられるようにした。(第1号・第4号)
23	未来から来たおじいさん	p.124～127	公共の精神に基づき、主体的に社会形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるようにした。問題解決的な学習の提案もしている。(第1号・第3号)
24	足袋の季節	p.128～131	少年時代に釣り銭をごまかしたことを悔やむ青年の話から、道徳心を培うとともに、正義と責任を重んずる態度を養えるようにした。(第1号・第3号)
25	ものづくり	p.132～135	3つのものづくりのエピソードから、真理を探究して新しいものを生み出そうと努めることについて考えられるようにした。(第1号・第2号)
26	未来に響け “復興輪太鼓”	p.136～141	雄勝中学校の復興輪太鼓の話から、よりよい校風を作ることに考え、その発展に寄与する態度を養えるようにした。(第1号・第3号)
27	敵かなるもの	p.142～145	自然の風景の数々や、自然を描いた芸術作品に触れることから、人間の力を越えたものに対する畏敬の念を深め、自然を大切にすることを養えるようにした。(第1号・第4号)
28	黒蜘蛛の元次	p.146～151	自主的に考え判断実行してその結果に責任をもつことについて考えられるようにした。(第1号・第2号)
29	償い	p.152～155	自分が起こした事故の責任をとうとうとする男の様子を描いた詩から、人間として生きることについて喜びを見いだすことについて考えられるようにした。(第1号・第3号)
30	金閣再建 黄金天井に挑む	p.156～161	日本の文化財を再建する様子から、優れた伝統の継承に貢献することについて考え、伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛する態度を養えるようにした。(第1号・第5号)
31	お通夜のこと	p.162～165	お通夜での振る舞いについての話から、時と場に応じた適切な言動について考えられるようにした。(第1号)
32	絶やしてはならない 緒方洪庵	p.166～171	緒方洪庵の伝記から、生命尊重について考え、生命を尊ぶ態度を養えるようにした。(第1号・第4号)
33	五色桜	p.172～177	五色桜の話から、伝統と文化を尊重し我が国と郷土を愛する態度を養うことができるようにした。(第1号・第5号)
34	私は大丈夫～そんな気持ちはないですか	p.178～181	日常生活で起こり得るさまざまな事故や災害について紹介し、安全で調和のある生活について考え、自主及び自律の精神を養えるようにした。問題解決的な学習の提案もしている。(第1号・第2号)
35	帰郷	p.182～187	故郷に戻った男性が地域の人々への感謝を深める話から、人々の善意により現在の自分があることに感謝し、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養えるようにした。(第1号・第3号)
	心の四季	p.188	心に残ったことなどを折々に記入することで、自分の成長を確認できるページを設けた。(第1号)
	学びの記録		学習を進めるなかで、学期ごとに道徳の学習についての振り返りができるようにした。(第1号)

3 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

大きな判型 (AB判) を採用



AB判サイズで視覚的にゆったりとした紙面となっています。ダイナミックな写真や大きなスペースを利用した挿し絵、資料等を用いて、生徒の学びたくなる気持ちを引き出します。

26 未来に響け“復興輪太鼓”

(見開きに大きく配置した写真から情景を感じ取ることができ、より深い思考のための手がかりとなります。)

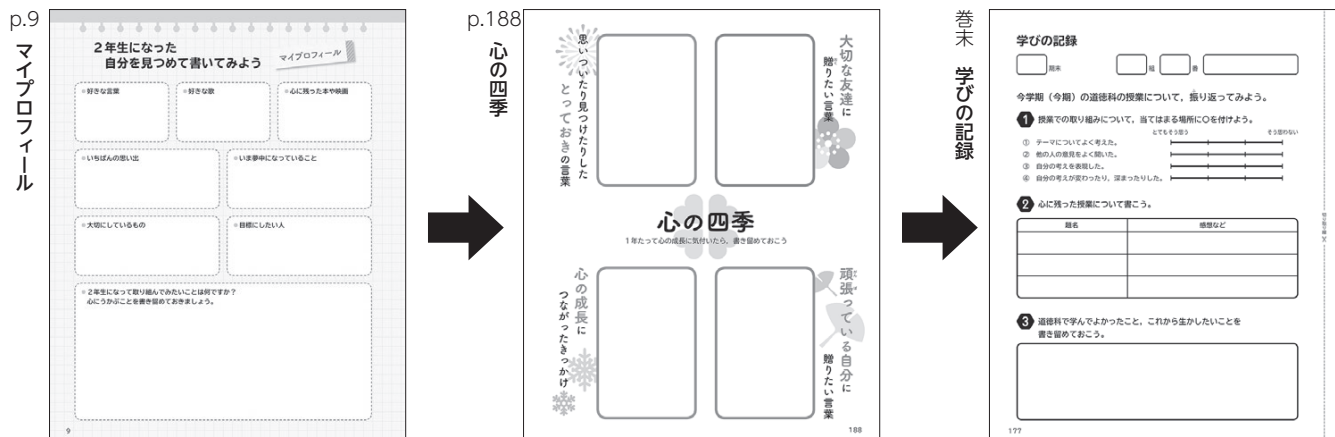
生徒の心に優しく届けるユニバーサルデザイン

●教科書の読みやすさ・扱いやすさ、環境・安全への配慮

読みやすさ 扱いやすさ	視覚情報を利用しやすいAB判を採用しています
	生徒が抵抗なく学習に取り組める紙面構成です
	全ての教材が見開きから始まり、教材に集中して取り組むことができます
	理解しやすい表現、読みやすさに配慮しています
	中学校に配当されている漢字および常用漢字外の漢字にふりがなをつけています
	イラスト、写真は内容、掲載点数ともに学習上の効果に十分配慮しています
環境・安全への配慮	ユニバーサルデザインフォント、カラーユニバーサルデザインを採用しています
	環境に配慮して作られた紙、植物油インキを使用し、環境に配慮しています
	製本には、リサイクル性の高いPURのりを使用しています

学びを通じて生徒が自らの成長に気付くための工夫

巻頭に自分を見つめる[マイプロフィール]、巻末に心の成長を振り返る[心の四季]、各学期の振り返りができる[学びの記録]を配置しました。1冊全体で1年間の自分の成長を感じて主体性や自尊感情を高めるとともに、これからの生き方を考えることができる構成となっています。



編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
31-18	中学校	道徳	道徳	第2学年
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※ 教 科 書 名		
224・学研	道徳・806	新・中学生の道徳 明日への扉 2		

1 編修上特に意を用いた点や特色

読みたくなる・考えたくなる・話し合いたくなる教科書

1 主体的に課題を発見し, 考えを深め, 自己を見つめる

4つの視点

4つの視点のうち, 教材が該当するものをマークで示しています。



主として自分自身に関すること



主として人との関わりに関すること



主として集団や社会との関わりに関すること



主として生命や自然, 崇高なものとの関わりに関すること

異なる複数意見

異なる複数意見を掲示して, 多様な意見に触れながら, 自分の考えを深めます。

深めよう



教材を基に自分の考えを深め, 広げる「道徳の学び」を提案しています。

書き込み欄



教材中の問いに対して自分の考えを記入する書き込み欄を設けています。

考えよう



教材を基に, これからの生き方について考えるきっかけとなる質問を示しています。

主題名の扱いに配慮

教材の前に主題名を示さないことで, 特定の価値観を押しつけず, 生徒自らの気付きや考えを促します。

キーフレーズ

生徒が教材に興味を寄せられるように, キーフレーズを入れています。

メモ欄

メモ欄には, 思いや気付きを自由に記入できます。

3 ごみ収集場所をどこに

■内容項目: 遵法精神, 公德心

■主 題 名: 法やルールはなぜ必要

2 「考え、議論する」授業を多様にサポート

物事を多面的・多角的に考える

「地球と地域の未来のために」「夢に向かって共に輝く」というテーマでそれぞれ2教材を連続して掲載するなど、多面的・多角的に学びを深められるようにしています。

「地球と地域の未来のために」の2教材

社会と持続可能な発展について、広い視野をもって学ぶことができる



p.112
p.113
トビラのページ



食の安全・環境
保全の観点から

22
リンゴが教えてくれたこと



国際貢献の観点から

21
危険地帯から美りの土地へ

ユニット学習

「夢に向かって共に輝く」の2教材

異なる立場で活躍する人々の生き方を学び、キャリア教育としても活用できる

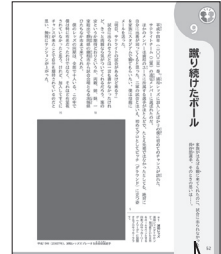


p.50
p.51
トビラのページ



支える側として

10
ジャズとチャレンジ



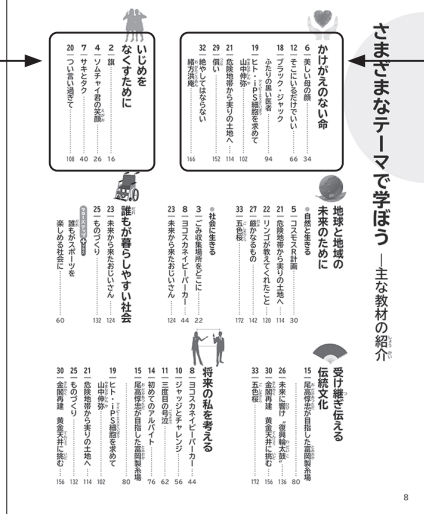
選手として

9
蹴り続けたボール

重点テーマは「生命尊重」と「いじめ防止」

「生命尊重」と「いじめ防止」を重点テーマとしています。自らの命および自らの命に関わる他者の命、それらを支えるさまざまな命の尊さについて思いを寄せることができると同時に、自立した一人の人間として、他者と共によりよく生きていくために、深く考え、議論できるように工夫しています。

いじめ防止につながる教材



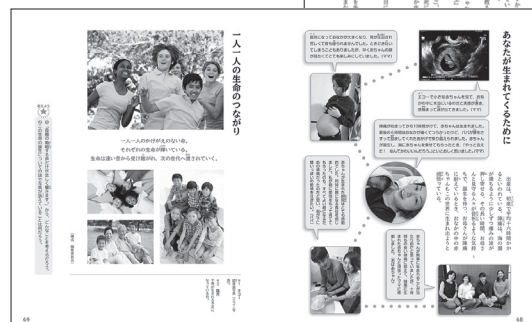
生命の尊重につながる教材
「生命の尊重」は各学年3点用意しています。
そこにだけいい
ブラック・ジャック ふたりの黒い医者
絶やしてはならない 緒方洪庵

p.8
さまざまなテーマで学ぼう

12 そこにだけいい

■内容項目：生命の尊さ

■主 題 名：生まれることの意味



12
そこにだけいい



生命に関わる内容の教材に「いのち」のマークをつけ、多面的に生命について考えられるようにしています。

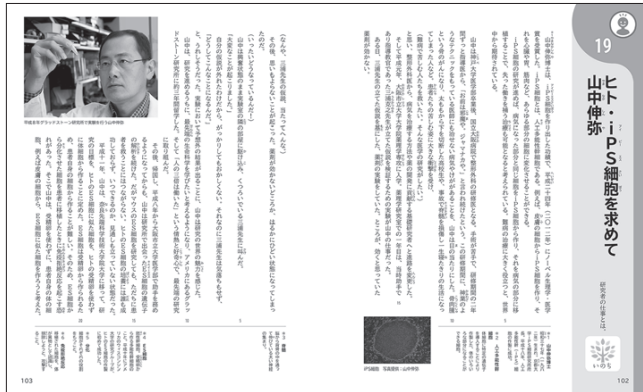
■特設ページ「クローズアッププラス」で、「生命尊重」「いじめ防止」につながる3テーマ【メンタルトレーニング】【アンガーマネジメント】【自己肯定感】を取り入れています。

3 中学生の「よりよく生きたい」という願いに応える教科書

今を生きる人・先人たちの生き方から学ぶ

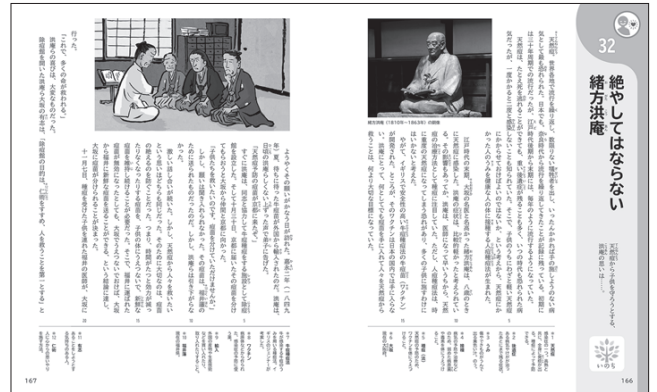
さまざまな分野で活躍している人や、後世に名を残した偉人の生き方に触れる教材を多数用意して、自らの生き方を見つめ、よりよく生きるための意欲を促します。

今を生きる人たちから学ぶ



19 ヒト・iPS細胞を求めて 山中伸弥

先人たちの生き方から学ぶ



32 絶やしてはならない 緒方洪庵

教材で取り上げた“今を生きる人たち”（敬称略）

雨宮清（実業家）、木村秋則（自然栽培リンゴ農家）、栗山さやか（特定非営利活動法人アシャンテマ代表）、高梨沙羅（スキージャンプ選手）、長谷部誠（プロサッカー選手）、松井秀喜（元プロ野球選手）、山内宏志（サッカー審判員）、山中伸弥（京都大学iPS細胞研究所所長）

教材で取り上げた“先人たち”（敬称略）

大島圭介（政治家）、大村益次郎（政治家）、緒方洪庵（医師、蘭学者）、尾崎行雄（政治家）、尾高惇忠（実業家）、高倉健（俳優）、高峰譲吉（化学者）、橋本左内（武士）、福沢諭吉（学者）

心に響くメッセージやビジュアルで心を動かす

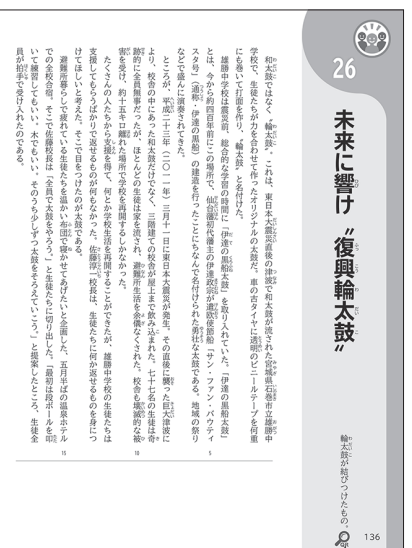
紙面全体に広がるダイナミックな写真や、生徒が興味を引き出しやすい漫画などを用いて生徒の心を動かします。

18 ブラック・ジャック ふたりの黒い医者



26

未来に響け “復興輪太鼓”



豊富な補助教材



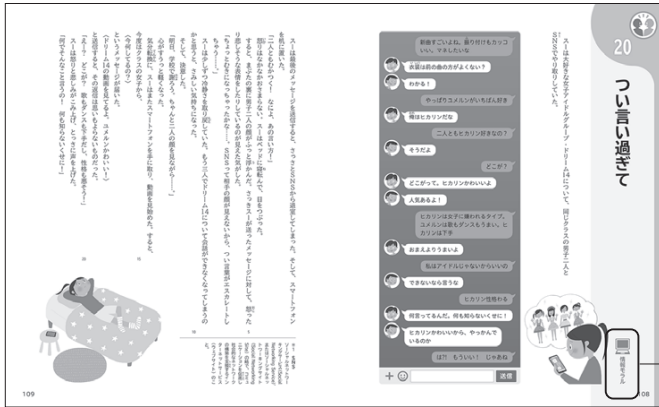
デジタルコンテンツとして、QRコードを使ってインターネット上の補助教材にアクセスできます。教材に関連する写真や音声により学びを深め、広げられます。

4 現代的な課題に積極的に対応

[情報モラル]への取り組み

情報社会でよりよく生きるための基になる考え方や態度の育成に重点を置き、[情報モラル]は中学校3学年を通して系統的に学べるように配慮しました。各学年で発達段階に合わせてテーマを設定しています。

各学年の情報モラルの教材



2年20 つい言い過ぎて
テーマ：コミュニケーション



1年17 日曜日の朝に
テーマ：生活習慣（スマホ依存）

3年
8 アップロードダウンロード
テーマ：
情報の発信者、受け手として

情報モラルの教材には、情報モラルマークを付けています。

現代的な課題への積極的な対応

情報モラルのほかに、現代的な課題に積極的に対応しています。各教材は、生徒が身近な問題を自分と結びつけて考えることができる展開にしています。

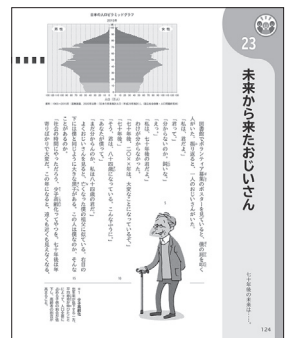
情報モラル	食育	健康教育
消費者教育	防災教育	福祉に関する教育
法教育	社会参画に関する教育	伝統文化教育
国際理解教育	キャリア教育	
社会の持続可能な発展 (ESD)		

■伝統文化教育



30 金閣再建 黄金天井に挑む

■社会参画に関する教育



23 未来から来たおじいさん

■防災教育



34 私は大丈夫～そんな気持ちはないですか

■福祉に関する教育



p.60～61 誰もがスポーツを楽しめる社会に

2 対照表

図書の構成・内容		学習指導要領の内容				該当箇所	配当時数		
教材名		A 主として 自分自身に 関すること 	B 主として 人との関わり に関すること 	C 主として 集団や社会との 関わりに 関すること 	D 主として 生命や自然、 崇高なものとの 関わりに 関すること 	ページ	配当時間	配当学期 (2学期制)	配当学期 (3学期制)
1	鳥のように空を飛びたい 高梨沙羅	節度, 節制				10～15	1	1学期 (前期)・・・17時間	1学期・・・12時間
2	旗		思いやり, 感謝			16～21	1		
3	ごみ収集場所をどこに			遵法精神, 公徳心		22～25	1		
4	ソムチャイ君の笑顔			公正, 公平, 社会正義		26～29	1		
5	コスモス R 計画				自然愛護	30～33	1		
6	美しい母の顔			家族愛, 家庭生活の充実		34～39	1		
7	サキとタク		友情, 信頼			40～43	1		
8	ヨコスカネイビーパーカー			社会参画, 公共の精神		44～49	1		
9	蹴り続けたボール		相互理解, 寛容			52～55	1		
10	ジャッジとチャレンジ	向上心, 個性の伸長				56～61	1		
11	三度目の号泣			よりよい学校生活, 集団生活の充実		62～65	1		
12	そこにいるだけでいい				生命の尊さ	66～69	1		
13	父との約束	自主, 自律, 自由と責任				70～75	1	2学期 (後期)・・・18時間	2学期・・・15時間
14	初めてのアルバイト			勤労		76～79	1		
15	尾高惇忠が目指した富岡製糸場	希望と勇気, 克己と強い意志				80～85	1		
16	キャッチボール			遵法精神, 公徳心		86～89	1		
17	星置さの滝		友情, 信頼			90～93	1		
18	ブラック・ジャック ふたりの黒い医者				生命の尊さ	94～101	1		
19	ヒト・iPS 細胞を求めて 山中伸弥	真理の探究, 創造				102～107	1		
20	つい言い過ぎて		相互理解, 寛容			108～111	1		
21	危険地帯から実りの土地へ			国際理解, 国際貢献		114～119	1		
22	リングが教えてくれたこと				自然愛護	120～123	1		
23	未来から来たおじいさん			社会参画, 公共の精神		124～127	1		
24	足袋の季節				よりよく生きる喜び	128～131	1		
25	ものづくり	真理の探究, 創造				132～135	1		
26	未来に響け “復興輪太鼓”			よりよい学校生活, 集団生活の充実		136～141	1		
27	厳かなるもの				感動, 畏敬の念	142～145	1		
28	黒蜘蛛の元次	自主, 自律, 自由と責任				146～151	1	3学期・・・8時間	3学期・・・8時間
29	償い				よりよく生きる喜び	152～155	1		
30	金閣再建 黄金天井に挑む			我が国の伝統と文化の尊重, 国を愛する態度		156～161	1		
31	お通夜のこと		礼儀			162～165	1		
32	絶やしてはならない 緒方洪庵				生命の尊さ	166～171	1		
33	五色桜			郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度		172～177	1		
34	私は大丈夫～そんな気持ちはないですか	節度, 節制				178～181	1		
35	帰郷		思いやり, 感謝			182～187	1		
計							35	35	35